

第1章

文書作成練習ソフトの起動と終了

この章では、文書作成練習ソフトの起動方法と終了方法について説明します。

1. キーボードの接続

作業を始める前に、ディスプレイ、キーボード、マウス、プリンタが接続されていることを確認してください。

この文書作成練習ソフトは、3つの訓練段階（訓練段階Ⅰ・訓練段階Ⅱ・訓練段階Ⅲ）からなっており、各訓練段階により使用するキーボードが異なります。

次の表を参考に、それぞれに合ったキーボードを接続してください。


訓練段階	使用するキーボード
訓練段階Ⅰ	簡易型キーボード#2 (マスクボード#2)
訓練段階Ⅱ	簡易型キーボード#2 (マスクボード#2)
訓練段階Ⅲ	標準キーボード

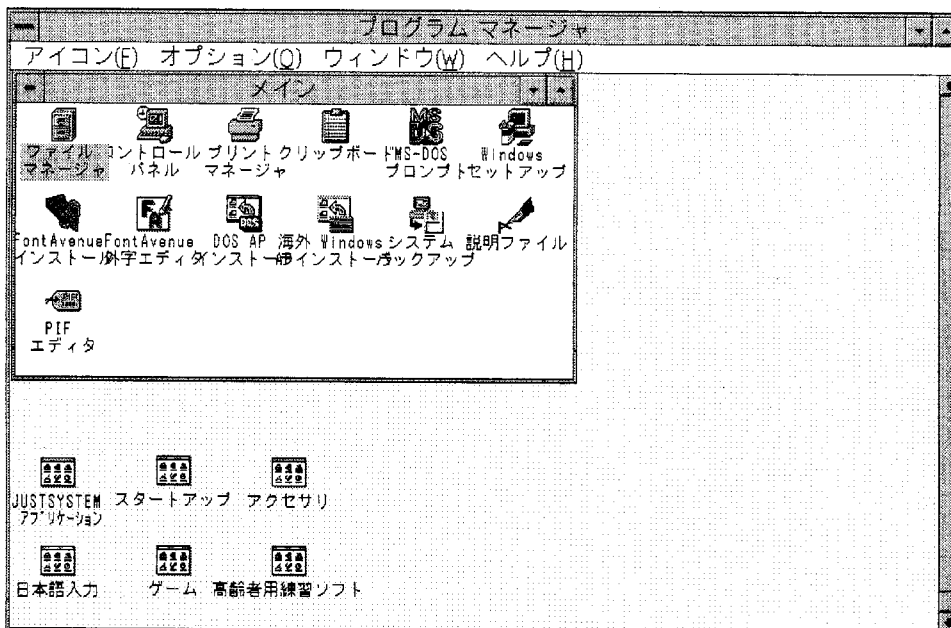
2. 文書作成練習ソフトの起動方法

文書作成練習ソフトの起動は、次のようにして行います。


操作

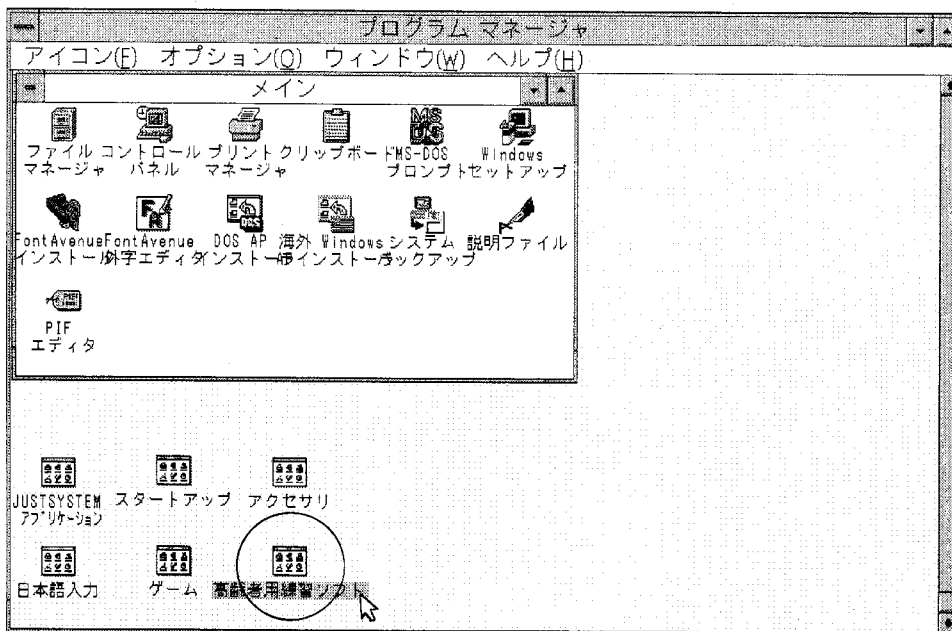
① 電源を入れる

パソコンの電源を入れ  キーを押すと自動的に Windows が起動されます。
(Windows の設定により多少異なります)



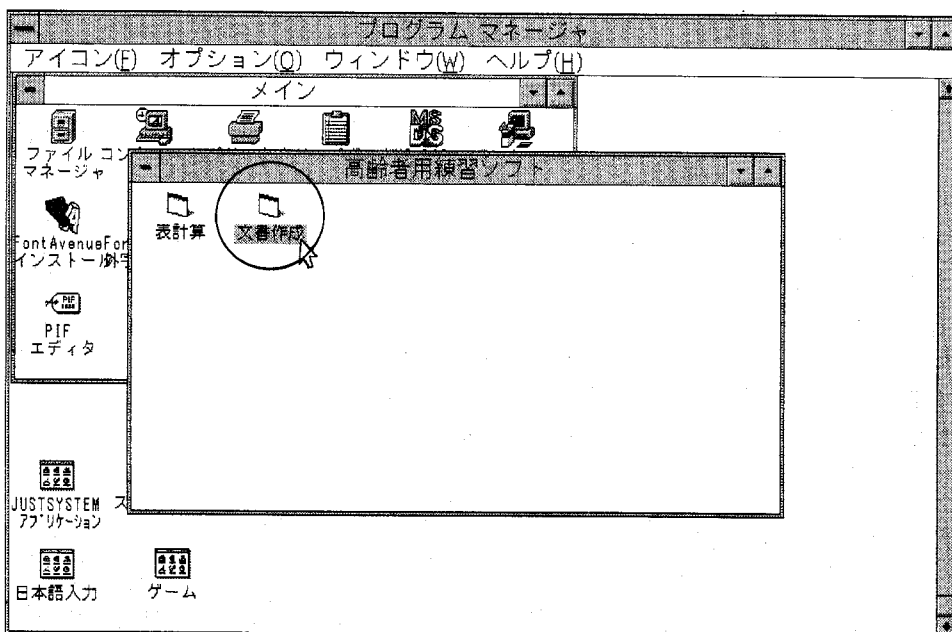
② 高齢者用練習ソフト（グループアイコン）を選択する。

プログラムマネージャの画面の中の高齢者用練習ソフト（グループアイコン）へマウスポインタ（)を移動してダブルクリックします。

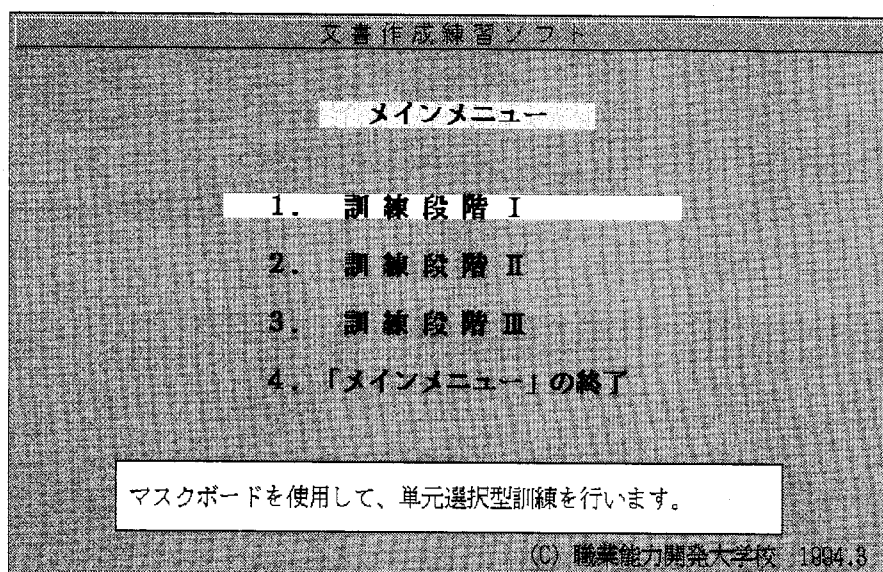


③ 文書作成（アイコン）を選択する

高齢者用練習ソフトウィンドウの中から文書作成（アイコン）へマウスポインタを移動してダブルクリックします。



しばらくすると、次のような文書作成練習ソフトのメインメニュー画面が表示されます。



この画面から、各訓練段階ごとに練習を行うことができます。



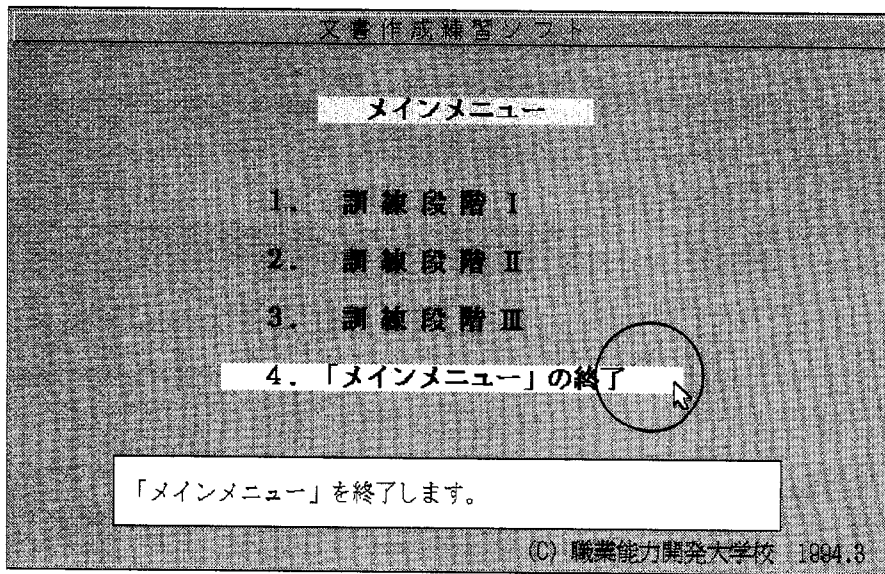
3. 文書作成練習ソフトの終了方法

文書作成練習ソフトの終了は、次のように行います。

操作

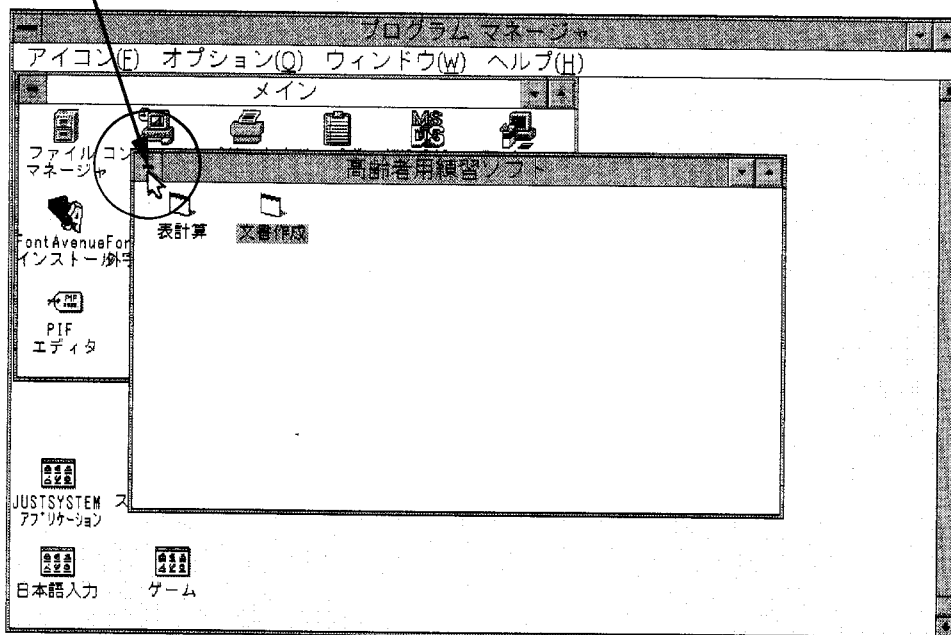
- ① 4. 「メインメニュー」の終了 を選択する

メインメニュー画面の 4. 「メインメニュー」の終了 へマウスポインタを移動してクリックします。

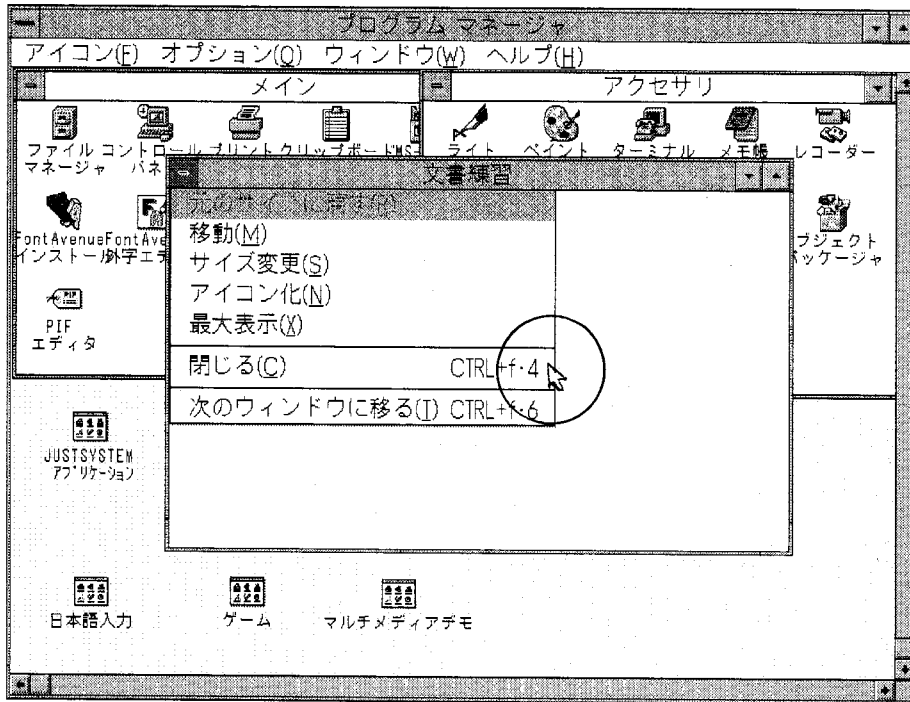


- ② 高齢者用練習ソフトウィンドウのコントロールメニューボックスをダブルクリックする

コントロールメニューボックス

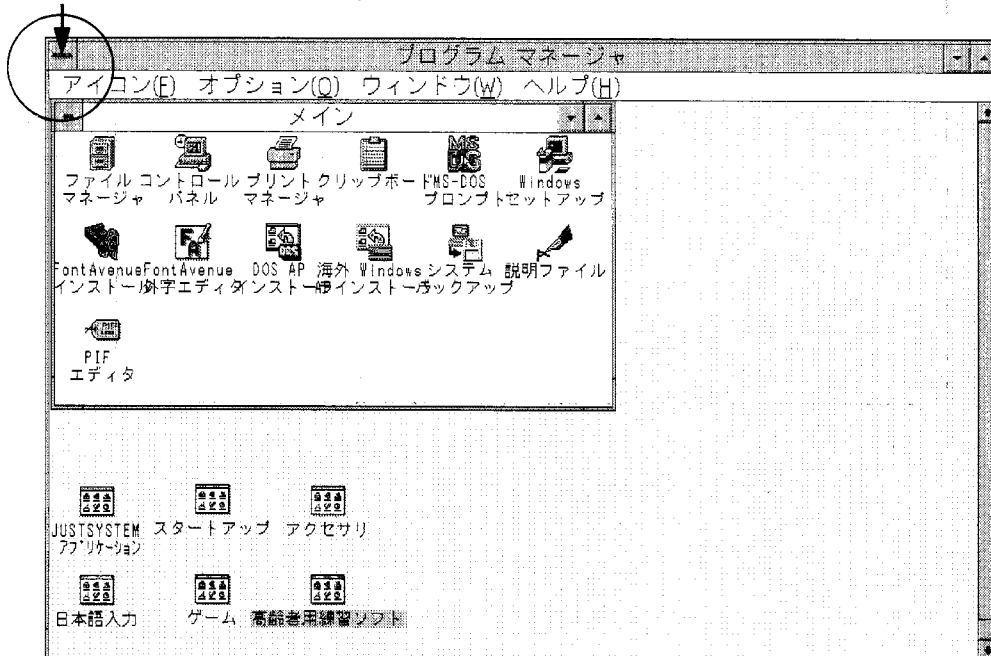


または、1回だけクリックした後 **閉じる (C)** **CTRL+f・4** を左クリック
します。

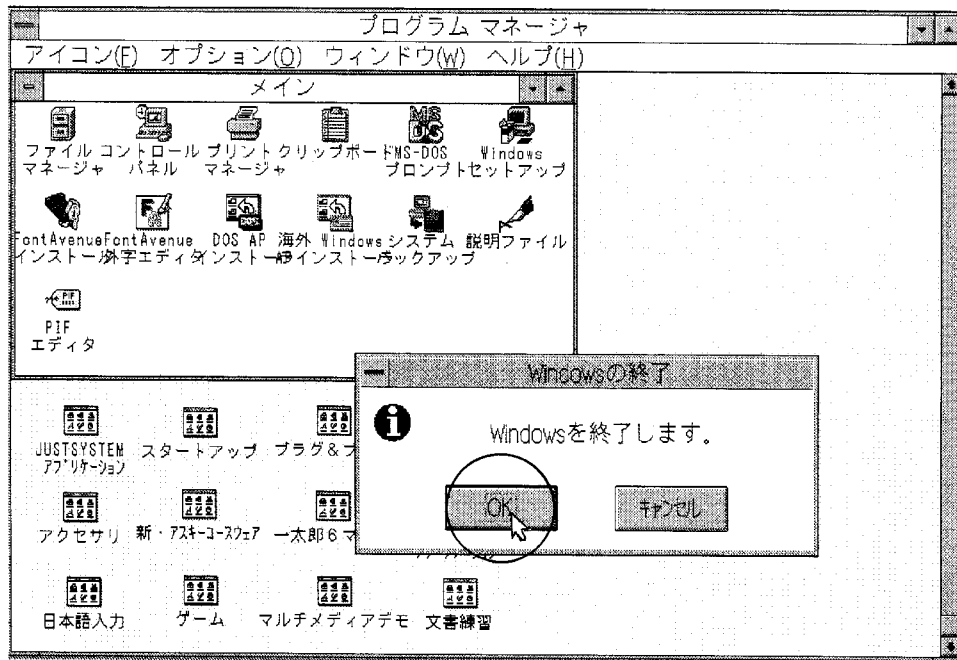


③ プログラムマネージャのコントロールメニューボックスをダブルクリックする

コントロールメニューボックス



④ Windowsの終了を確認するウィンドウの **OK** を左クリックする



⑤ 電源を切る

画面が MS-DOS のプロンプトになりましたら、パソコンの電源を切ります。

